



府中二中だより

令和6年度スローガン 「笑顔満開の学校」

令和6年度
3月14日発行
令和6年度3月号
府中第二中学校
校長 成清敏治
電話 361-9302

自分らしく しなやかに たくましく

いよいよ3月になりました。今の学年で過ごす最後の1か月になります。何事においても準備が大事です。進級してどんな1年を過ごすのか、今から心の準備をもちましょう。

今日、3年生は都立高校の発表日ですので、ここには1年生、2年生、K組が集まっています。3年生は受験という試練を真正面から受け止め、苦しみや悩み、思うようにならない日々を過ごしました。しかし、生きていくということは、そのような連続だということを皆さんには知ってもらいたいと思います。今、梅の花が満開です。そして今月の下旬には桜が花を咲かせ、春本番の季節になります。梅や花がキレイに咲くには、冬の寒い時期に蕾を固く閉じることが必要なようです。平年より早い、遅いというのは、人間が作った暦の上の話であり、春に咲く花々は、自分と周囲の環境を調和させ、寒さに耐えて一斉に花を咲かせます。人間も同じで苦勞（ここでは寒さ）を乗り越え、耐え抜く中で、その人らしい花を咲かせ、心の春が訪れます。ぜひ皆さんも苦勞から逃げないで立ち向かう、そんな心の強い人であってほしいと思います。

さて、4月から新しい学年になります。府中二中も大きな変化として、教育目標を変更することにしました。今までは長い目標でしたので、もっと皆さんにも地域や保護者の方にも口ずさんでもらえるように短く、しかしその中に様々な意味を込められるものにしました。新しい目標は、「自分らしく しなやかに たくましく」です。

まず「自分らしく」です。今の時代、自分でやる気になれば、いろんなツールを使って学習や人とのつながりができる世の中になりました。もちろん義務教育では、自分をもっと知るために様々な学習を行います。そこから先は自分らしい学びやつながりを求め、縦横無尽に活動することができます。そのような幅の広い生き方を自分らしくしてほしいことから「自分らしく」としました。

次に「しなやかに」です。時代の変化は想像以上に急激です。今、考えていることはすぐに古くなる可能性があります。自分の考えにしがみつき、新しい考えを取り入れない生き方は、今の時代を生き抜いていくことはできません。ましてやデジタル化はかなりの速度で生活を変化させるでしょう。時代の変化と上手に付き合い、自分の中に取り込んでいく「しなやかさ」が求められています。

最後に「たくましく」です。自分らしく学び、しなやかに時代に対応しても、心も身体も強くタフでなければ、よりよく生き抜いていくことはできません。人間の中で、集団の中で学び続けることが重要な側面になります。人間への信頼、友情、対話など、スマホやゲームなどのデジタルからは学び取れない、重要なアナログ要素が学校にはあります。その中で生き抜く中で「たくましさ」は必ず身に付くはずだと確信しています。今の学年の総仕上げ、2度と戻ってきません。有終の美で次の学年に進級しましょう。

(全校朝礼 3月3日)

3年生へ「はなむけの言葉」

今日は3年生に話をする機会をいただきましたので、卒業式までと卒業後という視点で、義務教育を巣立つ皆さんに2つのことを伝えたいと思います。

まずは卒業式までに「自分を支えてくれた人、支援してくれた人」の顔をどれだけ挙げられるか、ぜひとも考えてみてください。皆さんは決して1人で生きてきたわけではありません。極端なことを言えば、生まれた時には病院の先生や看護師の方々にお世話になり、この世に生を受けました。そして保護者や学校の教職員の方々はもちろん、地域の方々や日ごろお世話になっている近隣の方々、そしてこの府中第二中学校でともに過ごした友人など、たくさんの声を掛けたり、掛けられたり、励まし合い、支え合いしながら、今日ここまでできています。それらの人々を思い浮かべながら、感謝の心で卒業式に臨んでください。感謝の気持ちで臨むと自ずと姿勢が引き締まります。当日は3年生の姿で義務教育の有終の美を飾ってください。

次に卒業後の話です。ぜひとも「受け身の学習から自発的な学習へ」とレベルアップしてほしいと思います。学習という字は「学びを問う」と書きます。本来、学習には様々な意味を含んでいます。たぶん今までの学習は、定期考査でいい点数をとるとか、高校に合格するために必死で学習してきた人が大半かと思います。それ自体は悪いことではありませんが、本来の学習は、より良く生きるためや自分を磨くため、そして何より学習することの目的は、世の中が平和になることです。皆さんに伝えたいことは、今学んでいることをどうしたら自分を磨くためや社会のために役立つものにできるのか、なぜこのような学習をする意味や必要があるのか、そのようなことを自分に問う、学びを問うことがこれからは重要だということです。どうか自発的に学習に取り組んで、自分を磨き、社会を変え、歴史を創り、世界の平和を構築するために尽力してください。世の中は甘い話や楽な稼ぎの話など、たくさんの誘惑が待ち受けています。ちょっとした油断で人生の階段を踏み外し、真逆さまに転落していくこともあります。だからこそ、学習で自分を磨き抜くことは必要です。府中二中での思い出を大事にして、いつ会っても自信をもった生き方をしている、そんな人生を送ってください。（この後、来年度の教育目標の話をしました。）

最後に3年生221名のますますの健闘を祈って、簡単ではありますが3年生への「はなむけの言葉」とします。

（3月4日 卒業式練習に際して）



生徒の活躍（敬称略）

- 2D 田中碧乃
- ・令和6年度書写技能検定試験成績優秀者 東京都知事賞
 - ・第63回伊勢神宮奉納書道展 五十鈴川賞
 - ・第38回淡水会書展特選
 - ・第50回ふれあい書道展特選

今後の予定

- 3月17日（月）卒業式予行 午前授業 ※18日は前日準備で午前授業
19日（水）卒業式
21日（金）2年球技大会 3時間授業
24日（月）1年学年レク 大掃除 3時間授業
25日（火）修了式